

興東地域学校規模適正化

検討協議会ニュース 第2号

平成25年5月
教育政策課

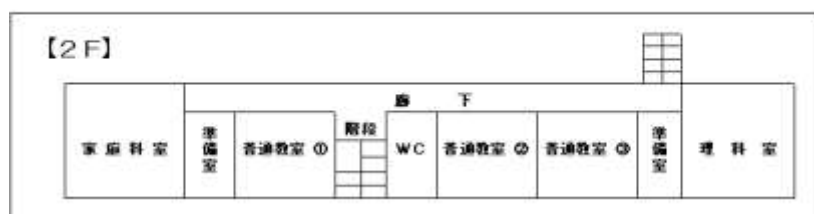
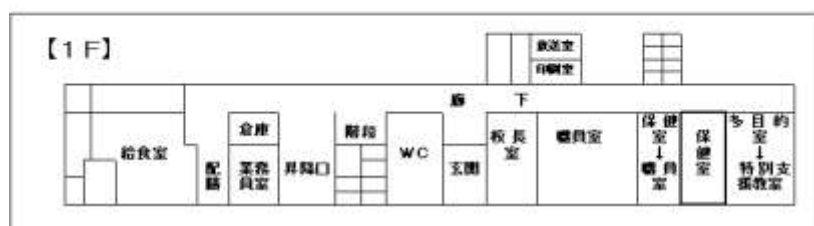
第2回興東地域学校規模適正化検討協議会を、5月14日（火）に興東中学校音楽室において開催いたしました。

第1回に出された質問や意見等に対して、教育委員会事務局からプレゼンテーションと配布資料を使いながら説明を行った後、須蒲会長の司会のもと各委員により協議していただきました。

大柳生小学校の改修工事の図面について

大柳生小学校の中学校仕様校舎配置図

【平成26年4月予定】



- ・ 武道場を体育館前の場所に新設します。
- ・ 理科室と家庭科室の机の高さ変更を行います。
- ・ 生徒用トイレをすべて洋式便器に改修します。
- ・ 体育館のバスケットゴールの高さを上げ、コートの変更にします。
- ・ 運動場は、ブランコなどの遊具を撤去し、高鉄棒と砂場を新設します。
- ・ プールサイドは、子どもたちの安全のためコンクリートの上に塩ビシートを貼ります。
- ・ 自転車置き場を図書室西側に設置します。
- ・ 校門前の道路を階段下付近まで拡張します。



検討協議会の中で次のようなご意見やご質問をいただきました。(概要)

- ★ 奈良県が大柳生小学校運動場北東の山の斜面に砂防ダムを建設すると聞いた。そこで、その工事に合わせて、道路の建設はできないのだろうか。大柳生小学校前の道路を拡幅することは以前より計画があったが、地籍が混在していて難しいと聞いている。それならば、砂防ダムの工事を行うために大型トラックなどが通れる広い道路が必ず必要となるので、その道路を活用する方法を考えていけばよいと思う。地域からもそのことを要望していきたいし、奈良市としても検討していただきたい。



→ 今後、奈良県と調整して検討していきたい。(事務局)

- ★ 中学生になると自転車通学が増えるので、通学路の整備をしてほしい。道路の拡幅も含めて検討してほしい。



- ★ 通学路の整備には相当経費がかかる。そこで、経費的にもスクールバスで通学の方がよいのではないかと。それで、問題は解決できると思う。

- ★ 通学路の安全を確保するために道路を拡幅するには時間がかかるので、通学バスで対応したらよいのではないかと。

→ 部活動の子どもも含めてバスに乗ることなど、子どもの安全を第一に考えていきたい。提案のあったこともひとつの方法として検討していきたい。(事務局)

- ★ 小学校下の市道ののり面は、10m以上あり危険だと思う。また、国道から小学校までの道も、なぜ拡幅ができないのか。

→ 道の拡幅については、地籍が複雑であると聞いている。現段階では、今すぐには難しい。(事務局)

- ★ 上須川にもスクールバスを出してほしいという要望も聞いている。距離も2 kmぐらいある。

→ 基本的には、現在の路線ルートでいきたいと考えている。(事務局)

- ★ スクールバスをいろいろな方面へ出すことになると、家の前まで迎えに来てほしいということにもなりかねない。スクールバスのルートについては、基準をしっかりと決めて教育委員会として対応してほしい。

- ★ できることとできないことがあることをはっきりさせていく必要がある。整理して示してほしい。

- ★ 興東小学校開校の時は、校歌や校章の決定が秋頃になってしまったという経緯があった。中学校の統合では、そのようなことにならないようにすべきである。

検討協議会の
新委員の紹介

第2回検討協議会より新委員として、興東中学校PTA副会長の西井さん、興東小学校PTA会長の大芝さん、興東中学校の竹内教頭が紹介されました。

お問い合わせ先

奈良市教育委員会事務局教育政策課

TEL 34-5386